

ナースコールシステム特記仕様書

1-1 調達の背景及び目的

当院は、茨木市唯一の公的病院として、最新の設備・技術・環境を整えることはもちろん、地域のかかりつけ医の皆さまや福祉との連携を含め、“切れ目のない医療”の提供を実現しており、患者さんのみならず、ご家族の皆さまにも信頼と安心をお届けしております。

既設ナースコールの経年劣化に伴い、その役割を果たすことに支障をきたす恐れがあり、かつ当院を取り巻く環境の変化に伴いさらなる迅速な看護体制を実現することを目的としていることから、ナースコールシステムの更新をおこなう。

また患者を見守る新しい情報通信技術を活用したシステムの高度化、合理化、迅速化を図る。

1-2 更新概要

各病棟のナースコールシステムの更新を行う。

詳細は設計図書のとおりとし、入念かつ誠実に施工すること。

入札金額には、施行に伴う諸費用、工事代金は入札金額に含むこと。

1、 電子カルテ連動

ナースコールシステムと既設電子カルテシステムの連動を行ない、業務の効率化を図る。

ナースコールシステムにおいては、既設電子カルテシステムの患者情報を利用できるようにする。その為、ナースコールシステムは電子カルテシステムと連動が可能な仕様とすること。(既設電子カルテメーカー：東亜システム株式会社)

※既設電子カルテと接続する際に、電子カルテメーカー側に費用が発生する場合には、入札金額に含む事

2、 ハンディナーズ連動

電話交換機システムとの連動を図り、ハンディナーズ機能を実現し、呼出に対して迅速に対応を図る。

3、 既設他社センサー連動

既設ナースコール連動のセンサーや特殊子機は新設ナースコールと連動ができることとする。

4、 工事手順について

本工事施工中は既設ナースコールと新設ナースコールを並行稼働させ止める事がないよう行う事。また、既設電話交換機システムとの連動についても既設ナースコールと新設ナースコールを並行稼働させること。そのために必要な既設交換機の設定及び改修を行うこと。部屋内配線は可能な限り流用することとする。

※本工事施工中に既設ナースコール・既設電話交換機に影響を与えた場合は、受注者が責任を持って遅滞なく迅速に処置すること。

1-3 導入方法

別途、調達方法による。

1-4 名称

社会福祉法人^{恩賜}財団^{済生会}済生会支部大阪府済生会茨木病院

1-5 施工場所

大阪府茨木市見付山 2-1-45

1-6 品名及び数量

【一式あたり構成品】 機器構成品は参考とし、アイホン社・ケアコム社の同等品とする。

番号	構成品名称	数量	備考
	【ナースコールサーバー関連】		
1	ナースコールサーバー	1台	
2	ナースコールサーバー(コールドスタンバイ)	1台	
3	サーバー用ソフトウェア	2式	
4	ナースコールゲートウェイサーバー用ソフトウェア	1台	
5	PoE 対応 L2 スイッチ(24ポート)	1台	
6	UPS	1台	
7	PC ナースコールサーバー用ライセンス(1ライセンス)	5台	
	【ナースコール設備】		
8	PC ナースコールセット(ネットワーク用)	7台	
9	病棟用モニター(卓上横型)	7台	
10	卓上型親機(7型モニター付)	7台	
11	PC ナースコール用ソフトウェア(ネットワーク用)	7台	
12	制御装置	7台	
13	PoE 対応 L2 スイッチ(24ポート)	14台	
14	UPS	7台	
	▽病室用		
15	4局用アダプター	87台	

16	角型表示灯 (プレートなし)	122 台	
17	復旧ボタン (プレートなし)	122 台	
18	特注サインパネル	122 台	
19	子機(コンセント、復旧、緊急呼出ボタン付、プレートなし)	312 台	
20	ブランクユニット	312 台	
21	中継コード (コード長 10cm)	312 台	
22	呼出握りボタン (コード長 1.5m)	312 台	
23	トイレ呼出ボタン (引きひも・復旧ボタン付)	100 台	
24	▽4F北病棟 LDR、和室		
25	4局用アダプター	1 台	
26	コンセント (復旧ボタン付、プレートなし)	4 台	
27	中継コード (コード長 10cm)	4 台	
28	ハンド型子機	4 台	
29	呼出握りボタン (コード長 1.5m)	4 台	
30	延長コード スパイラル式 (コード長 70cm)	4 台	
31	ワイレス呼出ボタンセット	4 台	
32	▽共用部呼出		
33	4局用アダプター	27 台	
34	角型表示灯 (プレートなし)	27 台	
35	復旧ボタン (プレートなし)	27 台	
36	トイレ呼出ボタン (引きひも・復旧ボタン付)	70 台	
	▽予備品・汎用品		
37	中継コード (コード長 10cm)	10 台	
38	呼出握りボタン 予備品 (コード長 1.5m)	10 台	
39	ハンド型子機 予備品(4FLDR・和室用)	10 台	
40	ハンド型子機 予備品(4FLDR・和室用)	2 台	
41	延長コード スパイラル式 (コード長 70cm)	10 台	
42	握りボタン用アタッチメント	30 台	
43	ワイレス呼出ボタンセット	7 台	
44	マルチハートコール (特殊子機)	2 台	
45	オプション入力コンセント (数量確認)	70 本	

2-1 ナースコールシステム概要

I P型ナースコールシステムとし、電子カルテシステムとの連動また、PHS 端末との連動ができる拡張性のあるシステムとする。

2-2 技術的要件

本特記仕様書に記載の内容は当院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれらの要件を満たしていないとの判定がなされた場合は不合格となり、入札の対象から除外する。

2-3 システム機能

① ナースコール親機

- 1-1 ナースコール親機は、以下の要件を満たすこと。
- 1-1-1 ナースコール親機は、卓上型親機とすること。
- 1-1-2 電子カルテシステムと連動できる仕様とする。ナースコール親機に連動する情報項目については、別途協議するものとする。
- 1-1-3 患者配列画面、病棟レイアウト画面の切り替えが簡単におこなえること。
- 1-1-4 ナースコール親機に、非常用電源装置（UPS）を接続できる機能を有すること。

①-2 ナースコール親機

- 1-2 LCD型デジタル表示親機は、以下の要件を満たすこと。
- 1-2-1 ナースコール呼出時には、ナースコール親機で患者氏名や患者情報を見ながら通話ができる機能を有すること。
- 1-2-2 ナースコール呼出時は、親機表示画面上に、患者氏名、呼出種別、部屋番号、ベッド番号を表示する機能を有すること。
- 1-2-3 LCD表示部は7インチ以上の画面とすること。

② ナースコール制御装置

- 2-1 ナースコール制御装置は、以下の要件を満たすこと。
- 2-1-1 ナースコールは、IPネットワーク式であること。
- 2-1-2 通話単位は1ベッド1回線の呼出通話できる機能を有し、通話路数は最大同時4通話とすること。

③ 代表廊下灯

- 3-1 代表廊下灯は、以下の要件を満たすこと。
- 3-1-1 病室前に設置する廊下灯の表示色は3色とすること。
- 3-1-2 呼出表示により色を変更できる機能を有すること。

④ ナースコール子機

- 4-1 握り型子機（握り押ボタン付）は、以下の要件を満たすこと。
- 4-1-1 握り型子機（握り押ボタン付）を基本とすること。
- 4-1-2 握るだけで呼出する機能を有すること。
- 4-1-3 誤呼出を防止するために握り押ボタンにアタッチメントを接続する機能を有すること。
- 4-1-4 握り型子機及び握り押しボタンのプラグ部分は、断線防止機能を有すること。
- 4-2 病室コンセントは以下の要件を満たすこと。
- 4-2-1 コンセントのピン数を1ピンとし、接続の方法を気にせず取り扱えるものとする。
- 4-2-2 握り型子機（握り押ボタン付）を光らせる機能（常夜灯機能）を有すること。
- 4-2-3 病室コンセントは、ナースコール呼出コンセント、緊急呼出ボタン（スタッフコー

- ル)、
復旧ボタンの機能を有すること。
- 4-2-4 センサー接続端子に、マットセンサー、特殊呼出スイッチ、ワイヤレス呼出ボタン等を接続した際、ナースコール側で自動認識され、センサーの種類、使用数量がナースコール親機側で確認できる機能を有すること。
- 4-2-5 既設のセンサーは基本流用できること。
- 4-3 トイレ用呼出ボタン（引きひも付）は、以下の要件を満たすこと。
- 4-3-1 トイレ呼出ボタンはひも付きを基本とし、紐を引っ張ることで呼出できるものとする。
- 4-3-2 防滴型の機能を有すること。

⑤ ナースコールサーバー

- 5-1 ナースコールサーバーは、以下の要件を満たすこと。
- 5-1-1 電子カルテシステムと連動できる機能を有すること。
- 5-1-2 連動する項目については、病院と、患者ID、名前等の基本患者情報を取得するものとし、詳細は別途協議によるものとする。
- 5-1-3 ナースコールサーバーに、非常用電源装置（UPS）を接続できる機能を有すること。
- 5-1-4 電子カルテシステムと情報連携する際には、電子カルテシステムに影響を与えることなく導入できるナースコールサーバーを用意すること。

⑦ 電話交換機システム

- 8-1 既設電話交換機システムは、以下の要件を満たすこと。
- 8-1-1 ナースコールシステムと接続できること。
- 8-1-2 ナースコールの呼出を電話交換機システムに属するPHS端末で応答ができること。

3-1 調整概要

① ナースコールシステム機器設置、LAN構築及び運用設定について

- (1) PCナースコール親機の設置・接続・運用設定・試験・調整を行うこと。
- (2) 制御装置の設置・接続・運用設定・試験・調整を行うこと。
- (3) 親機・制御装置・アダプター・PoE対応L2スイッチ間の調整を行うこと。
- (4) アダプターと病室ベッド子機間、アダプターと呼出ボタン・共用部通話子機間、呼出表示器の配線は、既設の配線を流用することを基本とする。
- (5) アダプター・病室ベッド子機の設置・接続・試験・調整を行うこと。
- (6) アダプター、呼出ボタン、廊下灯、復旧ボタン、共用部通話子機の設置、接続、試験、調整を行うこと。
- (7) ナースコール設備と電話交換機間の接続・試験・調整を行うこと。
- (8) 既設電話交換機のナースコール連動に伴う運用設定・試験・調整を行うこと。
- (9) PHS端末（内線&ナースコール連動）の運用設定・試験・調整を行うこと。

② 既設電話交換機システムと新設、既設のナースコールシステムの並行連動作業について

- (1) ナースコール更新工事において居室端末の更新に入る前に、新設ナースコールシステムと電話交換機システムとの接続と設定および連動試験を行ない既設ナースコールと平行稼働させること。
- (2) 並行稼働に必要な既設交換機の設定及び改修を行うこと。

③調整における留意点について

- (1) 熟練した技術者等が行い、機器等の機能を十分に発揮できるよう誠実にを行うこと。
- (2) 十分な打合せを行い、工程管理に万全を期すこと。
- (3) 各ケーブルには、行き先・線種を明示するものとする。
- (4) 配線盤・端子盤等についても、行き先別に整然と整理し、将来の増設等の施工が容易になるよう配慮すること。
- (5) 設備等の単体調整完了後、総合試験を行い、現地試験成績書を甲に提出すること。

④LAN 構築について

- (1) 幹線ケーブルの敷設はメーカー指定のものを使用すること。
- (2) ケーブル種別は Category 5e とし被覆の色は別途協議を行うこと。
- (4) 各病棟のサーバー～PoE 対応 L2 スイッチ～アダプターの間とすること。
- (5) アダプターの設置箇所まで調整を行い、アダプターの接続を行うこと。
- (6) 接続後ケーブルの試験を行い、異常が無い場合は病室内、共用部の調整を行うこと。

⑤幹線ケーブル接続後の試験について

- (1) 幹線ケーブルの敷設後、アダプターに幹線ケーブルの接続調整すること。
- (2) 接続後に接続の不良及びケーブル自体の不良が無いかを確認する為、ケーブルの試験を行うこと。
- (3) 試験項目は以下のとおり測定すること。
 - 1 ケーブル長測定。(最長100mとする事)
 - 2 伝送損失の測定。
 - 3 断線の測定。
 - 4 両端のコネクタ間がストレートケーブル接続されていること。

⑥制御装置の取付調整・仮設親機の調整について

- (1) 制御装置の調整は、室内のナースコール機器の取替えに先駆けて行うことを基本とする。
- (2) 取付方法、天井との離隔などはメーカー仕様書及び工事説明書に順ずること。

⑦病室機器の調整について

- (1) 取付調整及び設定方法等はメーカー仕様書及び工事説明書に順ずること。
※センサー一覧は、別途提示
- (2) 病室機器の試験項目について

- ①ナースコール呼出
- ②通話（送話・受話の音量、音質、ノイズの有無）
- ③一斉放送（音量、音質、ノイズの有無）
- ④代表廊下灯の点灯（色・ベッド位置）
- ⑤親機での部屋番号、ベッド番号の表示
- ⑥スタッフコール（緊急呼出の表示・通話・廊下灯での点灯）
- ⑦脱落断線（表示・廊下灯での点灯・親機での鳴動）
- ⑧PHS 端末（内線&ナースコール連動）での着信（表示・送受話・鳴動）
- ⑨復旧動作（代表廊下灯・プレート子機での復旧動作）
- ⑩外観の点検（機器の傾き、汚れ等）

⑧共用部機器の調整について

- (1) 共用部機器の試験項目について
 - ①トイレ・バスコールの呼出・呼出表示
 - ②通話（送話・受話の音量、音質、ノイズの有無）※通話機能のある場所

- ③一斉放送 ※通話機能のある場所
- ④廊下灯の点滅
- ⑤親機での呼出表示
- ⑥PHS 端末（内線&ナースコール連動）での着信（表示・通話・鳴動）
- ⑦復旧動作（復旧ボタン・子機での復旧動作）

4 保守体制

- (1) 24時間365日の保守体制を構築すること。

5 工期

原則として、契約締結時から 2020年 3月末日とする。

6 担当者

社会福祉法人恩賜財団済生会支部

大阪府済生会茨木病院 総務課 用度担当

〒567-0035 大阪府茨木市見付山2丁目1番45号

電話 072-622-8651 FAX 072-627-2022